

0523中南部大雨警報及び線状降水帯発生
被害及び災害応急対策の実施状況

令和8年5月24日 07時時点
沖縄県災害対策本部 総括情報部

1 災害の概要及び体制

- 令和8年5月23日（土）16時10分付けで沖縄気象台より、沖縄本島地方では、梅雨前線や前線に流れ込む湿った空気の影響で、大気の状態が非常に不安定となっており、24日明け方にかけて雨雲の発達によっては警報級の大雨となるおそれがあると発表されました。
- その後、同日18時16分付けで南部地方の久米島町に大雨警報及び洪水警報が発表されたことを皮切りに、中部地方の沖縄市、北谷町、北中城村などでも大雨警報等が発表されました。さらに、同日19時50分付けで宜野湾市、北谷町、北中城村、中城村に、同日20時19分付けで浦添市、沖縄市、西原町に土砂災害警戒情報が発表されました。
- また、同日19時58分付けでは、沖縄気象台より線状降水帯発生情報が発表され、本島中南部では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いており、命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっていると呼びかけがありました。
- このため県では、同日18時16分付けで災害情報連絡室を、同日19時58分付けで災害対策本部を直ちに設置して、被害状況の把握、災害対策及び災害救助法の適用に関する調整を進めました。
- なお、22日00時から24日03時までの最大1時間降水量は、沖縄市胡屋で73.0ミリ（23日20時04分）、久米島町謝名堂で72.5ミリ（23日18時31分）、また、降り始め（22日00時）から24日03時までの降水量は、沖縄市胡屋で194.5ミリ、久米島町謝名堂で291.5ミリを観測するなど、記録的な大雨となりました。

2 被害状況（24日7時00分現在）

人的被害

死亡0名 行方不明0名 重症0名 軽傷0名

住家被害

全壊0棟 半壊0棟 一部損壊0棟
床上浸水5棟 床下浸水1棟

非住家・公共施設等被害

非住家0棟 公共施設等0棟

道路・車両等被害

道路寸断 0か所 一部損壊 ●か所
車両被害 ●台

土砂災害

土砂崩れ 2か所

その他の被害

道路被害や道路陥没など 3か所

2 主な被害状況（5月24日07時00分現在）



●北谷町吉原道路決壊
・北谷町吉原で白比川氾濫し、北谷町吉原の道路が決壊
※写真は、沖縄県中部土木事務所提供



●北谷町吉原道路決壊
※写真は、沖縄県中部土木事務所提供



●北谷町吉原道路決壊
※写真は、沖縄県中部土木事務所提供